公益財団法人 高エネルギー加速器科学研究奨励会
第 5 回 評 議 員 会　議 事 録

1, 日　時　:平成25年　2月18日(月)13時30分～14時30分

2, 場　所　:アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北4－2－25)

3, 出席者総数11名(評議員現在数6名)
［出席評議員］ 浅野克彦、長島順清、矢野安重、横溝英明、大野英雄、袴田敏一　以上6名
［出席理事］　木村嘉孝、佐藤　勇、神谷幸秀、新富孝和、　以上4名
［出席監事］・・酒井　敬　以上1名

4, 議事の経過と結果
本会議は定款第16条に基づく評議員会議である。

議事に先立ち、事務局から、「本日の評議員は全員出席であり、会議の定足数を満たしている。」旨の報告に合わせて、会議資料の確認があった。

本会議議長の選出を行い、出席した評議員の中から互選により長島評議員が選出された。

長島評議員が議長となり、本会議の成立を宣し議案の審議に移った。

5, 議案審議

［決議事項］
1)第1号議案　役員の選任の件
議長より、資料1の「(公)高エネルギー加速器科学研究奨励会役員名簿(案)」に基づき、平成25年3月31日付をもって任期満了となる役員(理事)5名の退任に伴う新役員の選任である旨の説明があった。
続いて事務局より、退任となる役員5名の再任、また、代表理事及び業務執行理事役についてもの現役員から内諾をいただいている旨の報告があった。
新役員5名の選出について審議の結果、出席評議員の全会一致で新役員5名の選出を決議した。

2)第2号議案　(公)高エネルギー加速器科学研究奨励会定款の一部改正の件
議長より、資料2の「(公)高エネルギー加速器科学研究奨励会定款の一部改正(案)」に基づき、定款第5条第1項の「別表第1」の削除に関する改正、定款第19条第2項の議事録署名人に関する改正、定款の末尾に沿

革（抄）を加えることに関する改正である旨の説明があった。

（1）基本財産（第5条）について

① 議長より、定款の別表第1「場所・物量等」の標記の変更を提案したが、矢野・横溝両評議員より、「基本財産の場所・物量等の標記は不要である」旨の発言があり、審議の結果、別表第1は削除することを出席評議員の全会一致で決議した。

② 議長より、定款の別表第1を削除することに伴い、定款第5条第1項「・・・事業を行うために不可欠な別表第1の財産は・・・」の「・・・別表第1の」を削除する必要が有る旨の発言があり、改正文の文言については後日、電子メールにより審議することとなった。

※ 改正文については、全評議員より「適当と認める」旨の回答を電子メールにより得ている。

審議の結果、出席評議員の全会一致で改正を決議した。

（2）議事録署名人について

① 長島評議員より、評議員会には理事が出席する義務が無いことから、「出席した評議員及び理事の内、・・・」の理事は不要である。」旨の発言があり、審議の結果、「及び理事」を削除することについて出席評議員の全会一致で決議した。

②「議事録署名人の人数」を明確にする必要がある」旨の発言があり、審議の結果、「・・・選出された議事録署名人2名は・・・」に変更することを出席評議員の全会一致で決議した。

（3）「沿革（抄）」について

審議の結果、「沿革（抄）」の追加を出席評議員の全会一致で決議した。

「承認事項」

1）第3号議案　平成25年度（2013年）事業計画の件

議長より、代表理事が作成し、理事会の承認を経た資料4の「平成25年度（2013年）事業計画（案）」に基づき、趣旨説明がなされた。

引き続き事務局より、次の変更箇所等について説明があった。

（1）「研究に対する助成」は、予算の都合で助成件数を12件から5件に減じたこと

（2）助成事業については、応募の締切りを11月末日から12月末日に変更したこと

（3）顕彰事業については、表彰基準の改正に併せて「賞の内容」を変更したこと

矢野評議員より、「事業計画には予定額を記入する必要はない」との発言があり、審議の結果、事業計画から予定額を削除することとした。

横溝評議員より、「顕彰事業は、賞金及び表彰盾等に多額の経費を要することから、表彰盾を表彰状に変更して、多くの人に差し上げる方法はどうか」との発言があり、今後、奨励会で検討することとした。

審議の結果、出席評議員の全会一致で議案を承認した。

2）第4号議案　平成25年度（2013年）収支予算書（損益計算書）の件

議長より、代表理事が作成し、理事会の承認を経た資料5の「平成25年度（2013年）収支予算書（損益計算書　案）」に基づき、趣旨説明がなされた。

引き続き事務局より、次の事項について説明があった。

（1）平成25年度（2013年）事業計画に基づき収支予算書を作成したこと

（2）平成24年度収支予算書との比較を表示していること

（3）平成25年度は、当期経常費増減額が△1，539千円であるが、収入増及び支出減に務める

審議の結果、出席評議員の全会一致で議案を承認した。

［報告事項］

1）（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会　選考結果の件

事務局より、資料6の「（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会選考結果」に基づき、西川賞2組3名・小柴賞1名・熊谷賞2組2名の受賞者計5組6名が選考され評議員会終了後、受賞者に対する表彰式を行う旨の報告があった。

2）（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会規則の一部改正の件

事務局より、資料7の「（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会選考委員会規則」に基づき、選考委員会に副委員長を置くことに関する改正である旨の報告があった。

長島評議員より、「副委員長は、委員長不在の場合、代行を行うことから、改正に「・・・補佐及び代行する。」に変更する必要がある。」との発言があり、規則を再度改正することとした。

3）（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会西川賞・小柴賞・諏訪賞・熊谷賞・表彰基準の一部改正の件

事務局より、資料8の「（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会西川賞・小柴賞・諏訪賞・熊谷賞・表彰基準」に基づき、対象となる候補者及び賞の内容に関する改正である旨の報告があった。

4）研修会開催の件

事務局より、平成24年9月4日（火）から7日（金）の間、高エネルギー加速器研究機構3号館セミナーホールにおいて、高エネルギー加速器セミナー（OHO“12）「加速器の基礎と医療応用～医療のための加速器」を開催し、約100名の参加があった旨の報告があった。

5) 講演会開催の件

事務局より、平成24年10月5日（金）14:00からアルカディア市ヶ谷において、特別講演会①「LHCの近況」について」、戸本誠氏（名古屋大学大学院理学研究科准教授）、② 「ヒッグス粒子の発見が物語ること」、磯暁氏（高エネルギー加速器研究機構 KEK 理論センター教授）が開催され、約20名の参加があった旨の報告があった。

6) 賛助会員現況の件

事務局より、資料9の「賛助会員の現況について」に基づき、平成25年2月18日現在の会員数等について報告があった。
続いて、代表理事より、各評議員に新規会員の勧誘協力を依頼した。

6. その他

1) 事務局より、第6回評議員会は、5月24日（金）又は27日（月）の午後、アルカディア（私学会館）で開催する予定である旨の発言があった。

2) 事務局より、（公）高エネルギー加速器科学研究奨励会のパンフレットを1月に更新したこと、また、ホームページは2月中に更新する予定である旨の発言があった。

以上で議案の審議等を全て終了したので、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、評議員、理事及び監事は記名押印する。

平成25年 2月18日

公益財団法人高エネルギー加速器科学研究奨励会

出席評議員（議長） 長島順清 印

出席評議員 浅野克彦 印

出席評議員 矢野安重 印

出席評議員 横溝英明 印

出席評議員 大野英雄 印

出席評議員　袴田敏一　印

出席理事　木村嘉孝　印

出席理事　神谷幸秀　印

出席理事　佐藤　勇　印

出席理事　新富孝和　印

出席監事　酒井　敬　印